

90年代の知的所有権戦略

防衛から運用、新たな秩序作りへ

(株) 半導体総合研究所 91年特別企画

半導体総合研究所 特別企画

1989年 世界の半導体産業、10年展望

1990年 戦略的提携時代の到来と将来の半導体産業

1991年 90年代の知的所有権戦略

1992年 ユーザーとメーカー、前進的提携

知的所有権企画のねらい

知的所有権 = I P R

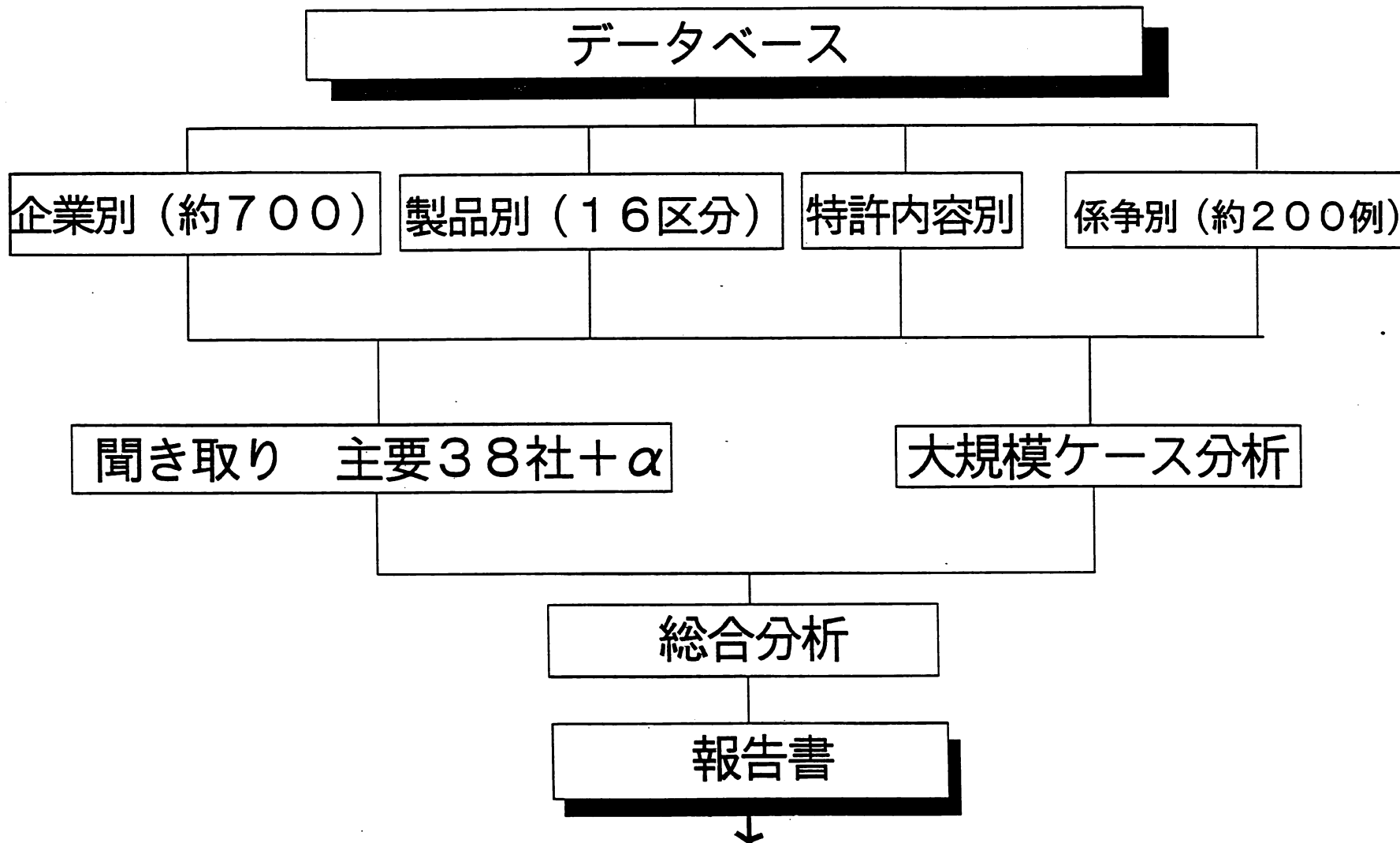
半導体産業での I P R の役割と重要性は

I P R の開拓、保護、運用の実態は

個々の企業のとるべき行動は

I P R 運用の効果と限界は

将来の産業地図と I P R の位置付けは



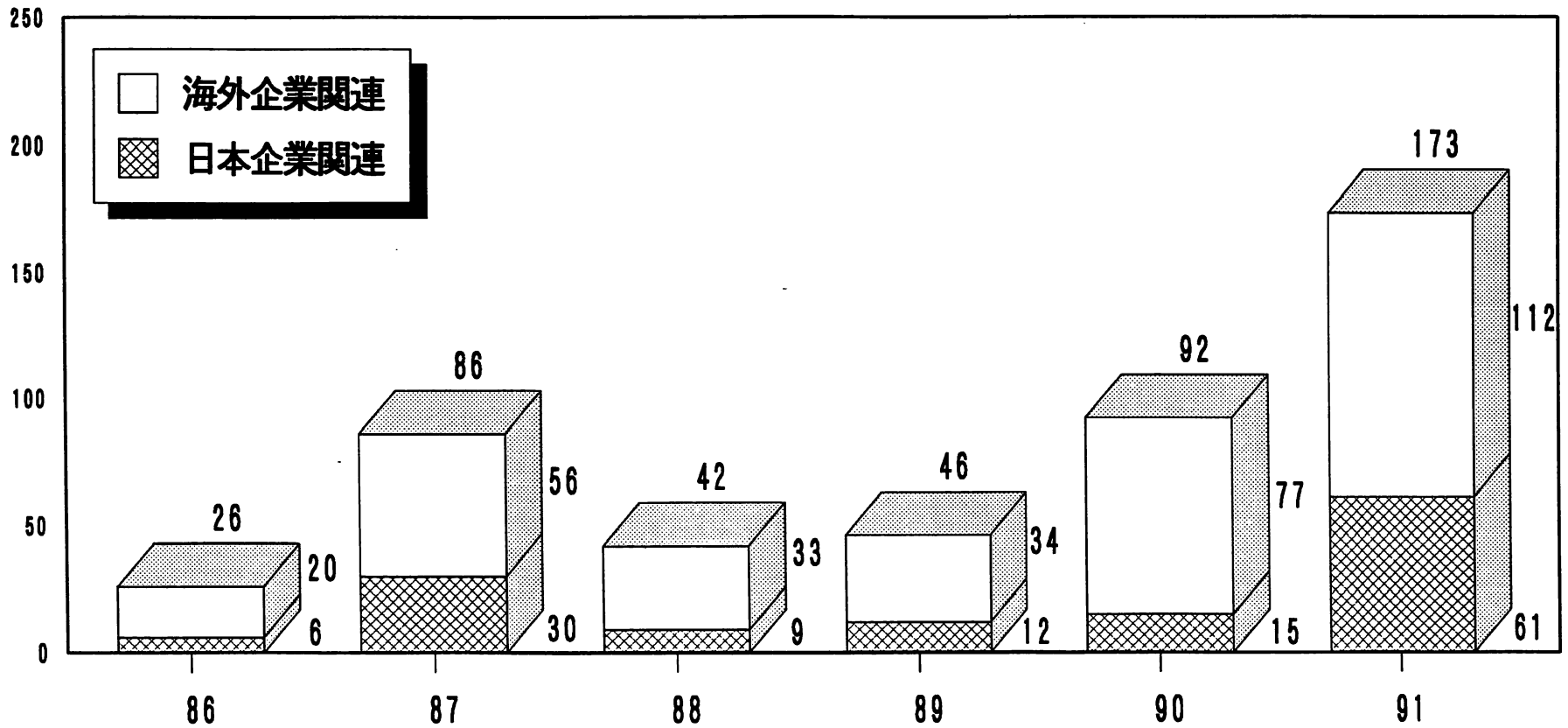
報告書の概要

本文（総論 1章～7章）	150
会社別IPR分析表（38社）	233
グラフ（形態別、製品別、特許内容別）	120
係争一覧（約200例）	131
その他参考資料	合計700ページ

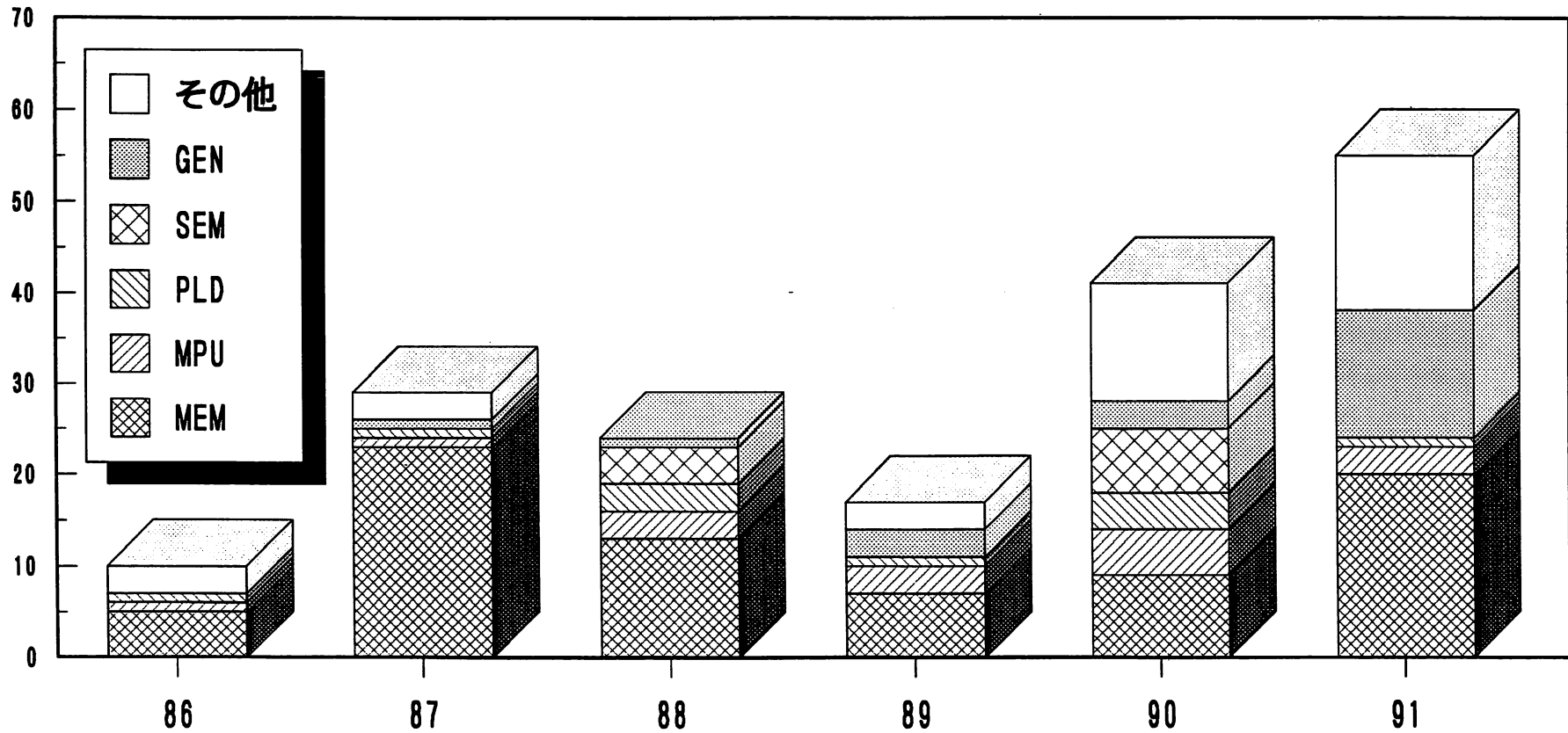
知的所有権企画の背景

TI社のDRAM特許攻勢	1986年～
インテル社の占有化政策	1985年～
新規参入企業の増加	1986年～
提携/合併の増加	1986年～

知的所有権関連 年代別紛争件数推移

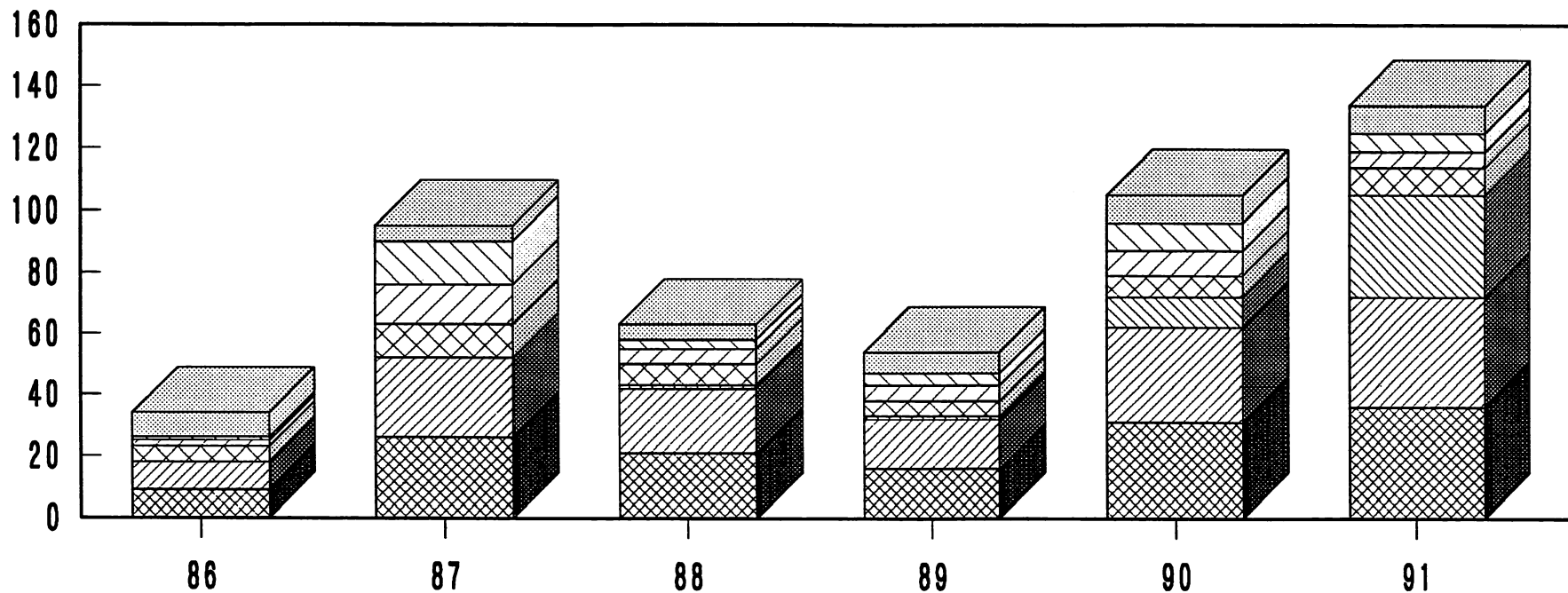


製品別件数推移
86年-91年



作成=半導体総合研究所
1992年3月
著作権所有

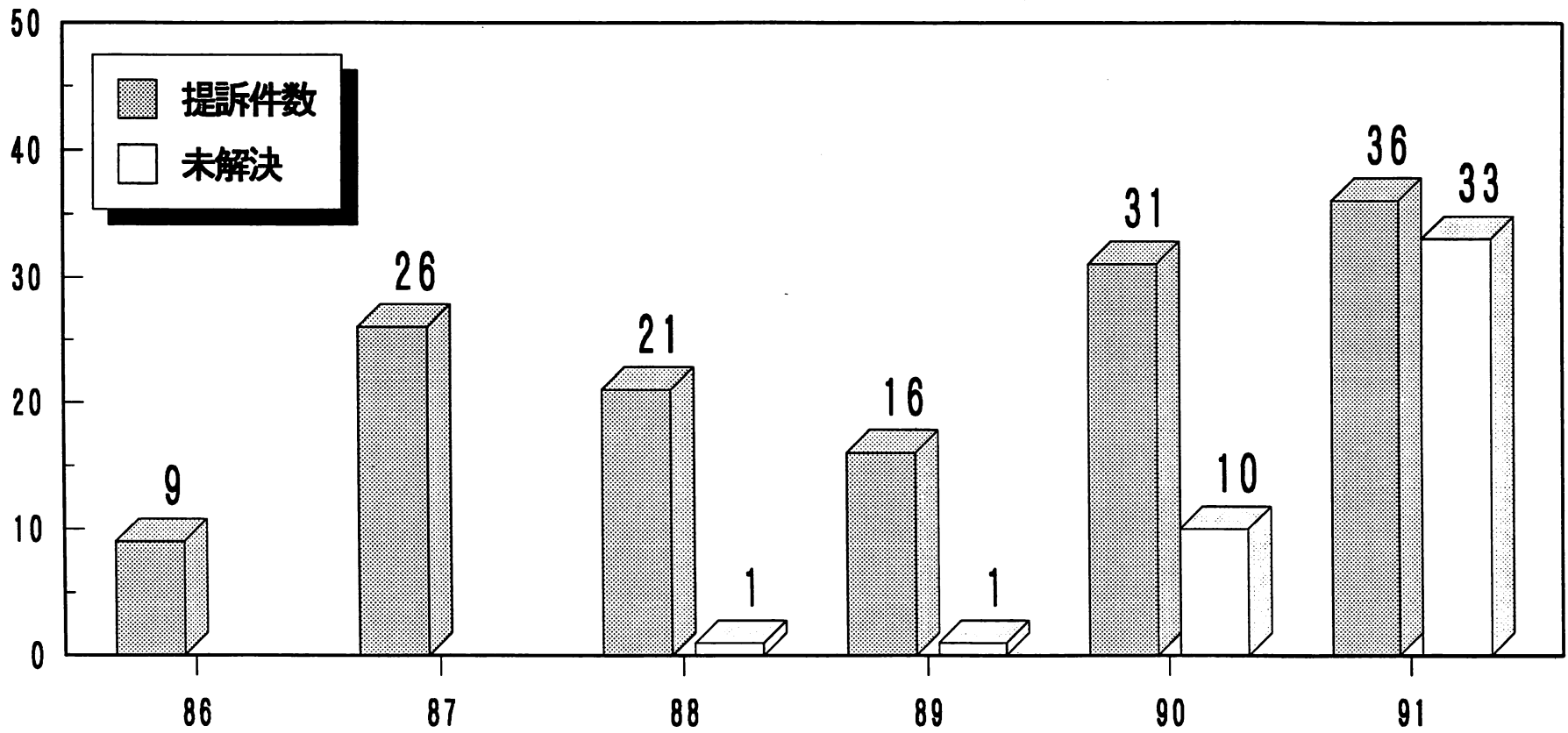
形態別件数推移
86年-91年



LAW
 JV
 UNR
 XLC
 LMP
 ROY
 その他

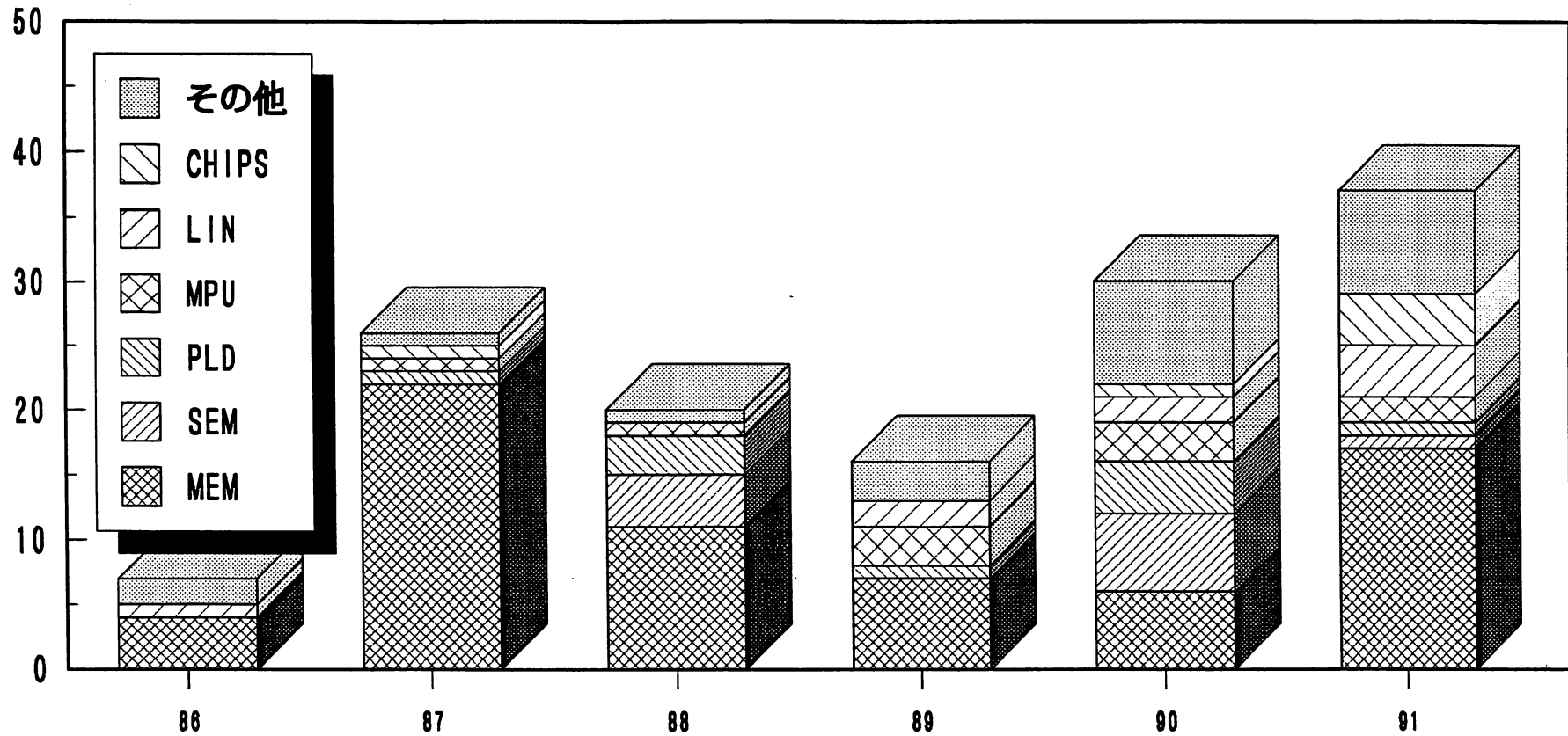
作成=半導体総合研究所
 1992年5月
 著作権保有

提訴件数
86年-91年



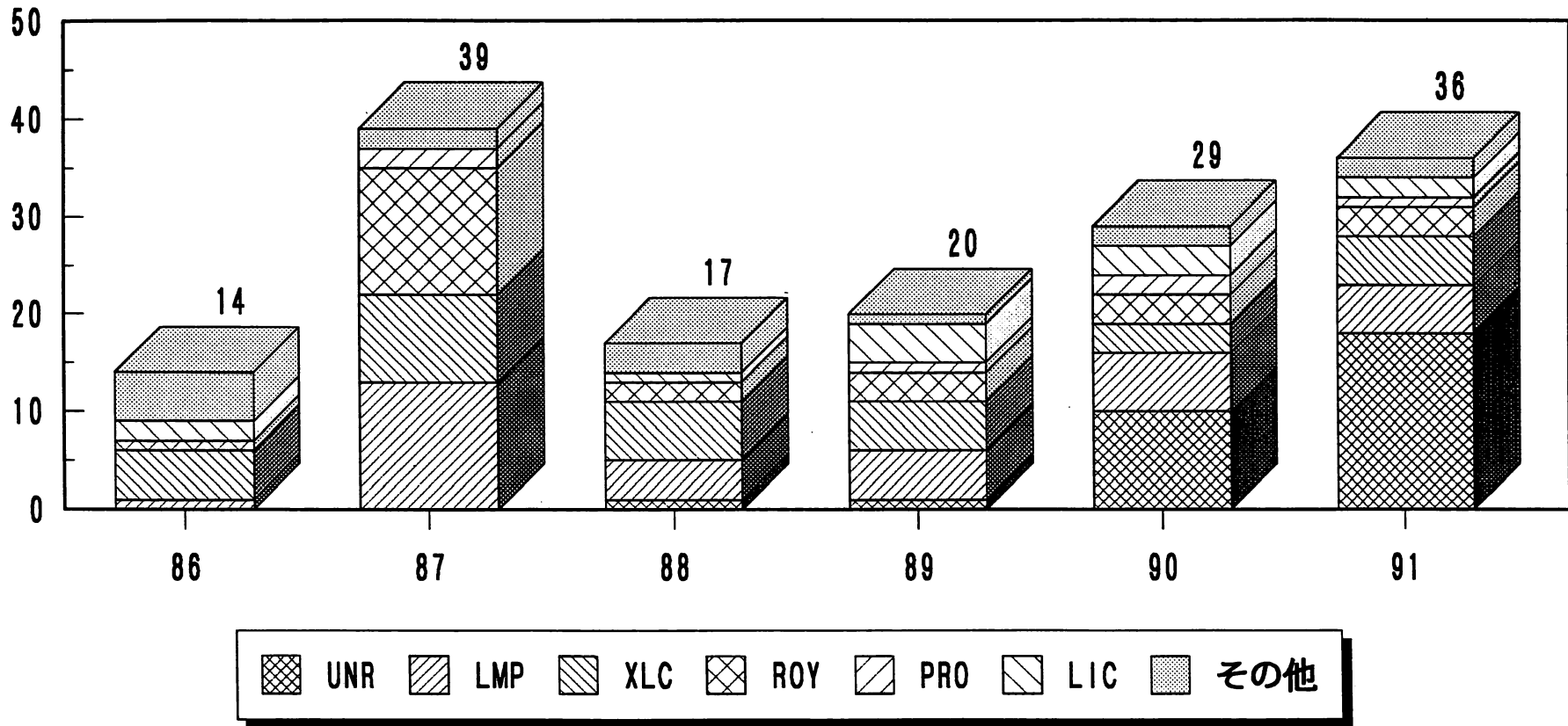
提訴対象製品

86年-91年



作成=半導体総合研究所
1992年3月
著作権所有

提訴対象形態
86年-91年



I P R 史上の重要な動き

コンピュータ・ソフトウェア著作権法の成立	1980年 (日本=1985年)
半導体チップ保護法	1984年 (日本=1985年)
MPUでのライセンス制限化	1985年
TI社のDRAM特許攻勢	1986年
マイクロコード著作権保護判決	1989年?

IPRの代表的な運営例

IBM—外部技術/市場へのアクセス、対等な競争

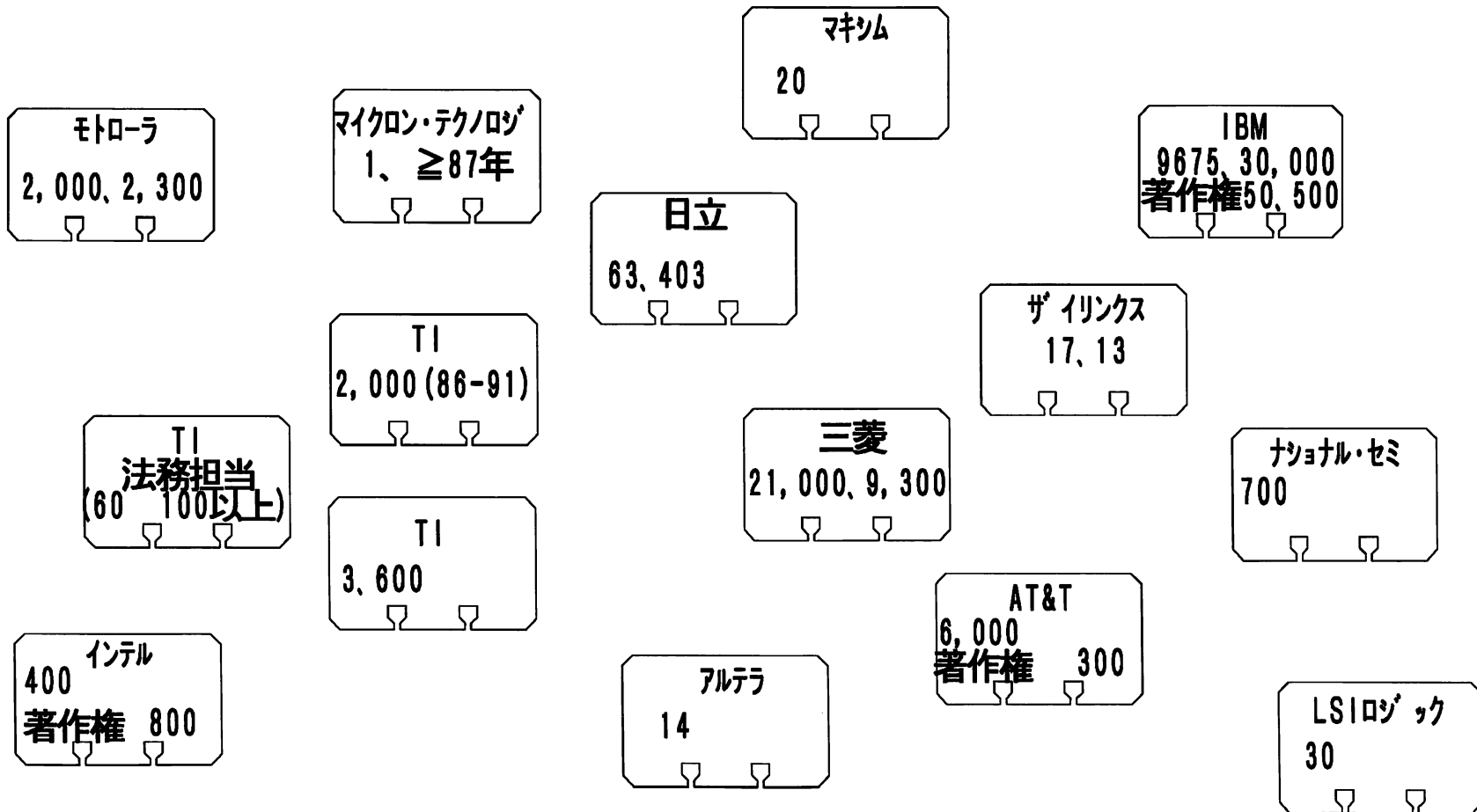
インテル—ライセンス先を限定、重要顧客の開拓/確保

TI—収入源として利用、より大きな市場を狙う

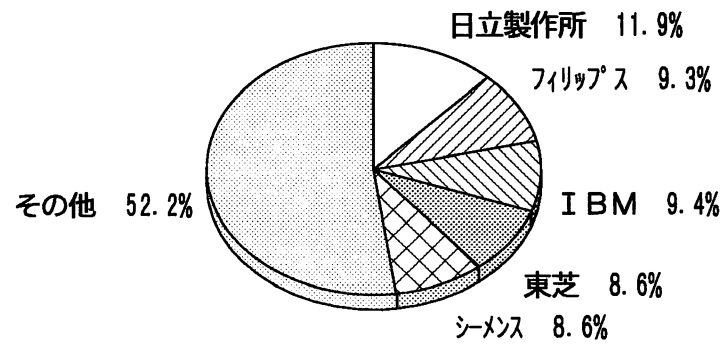
台頭する新興企業—IPRが活動基盤

回路アーキテクチャ、プログラミング、アルゴリズム等

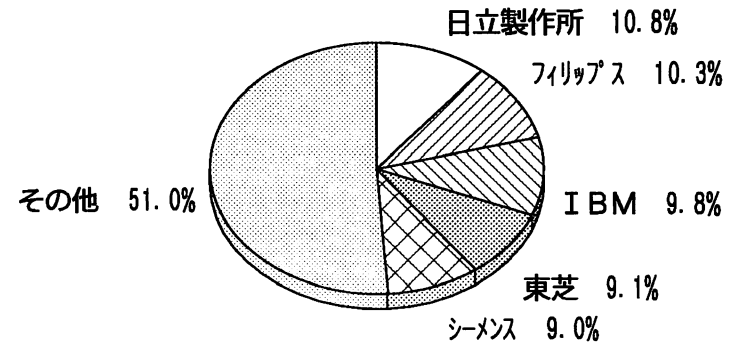
数量 vs. 価値、特許 vs. 著作権



米特許商標庁特許登録件数

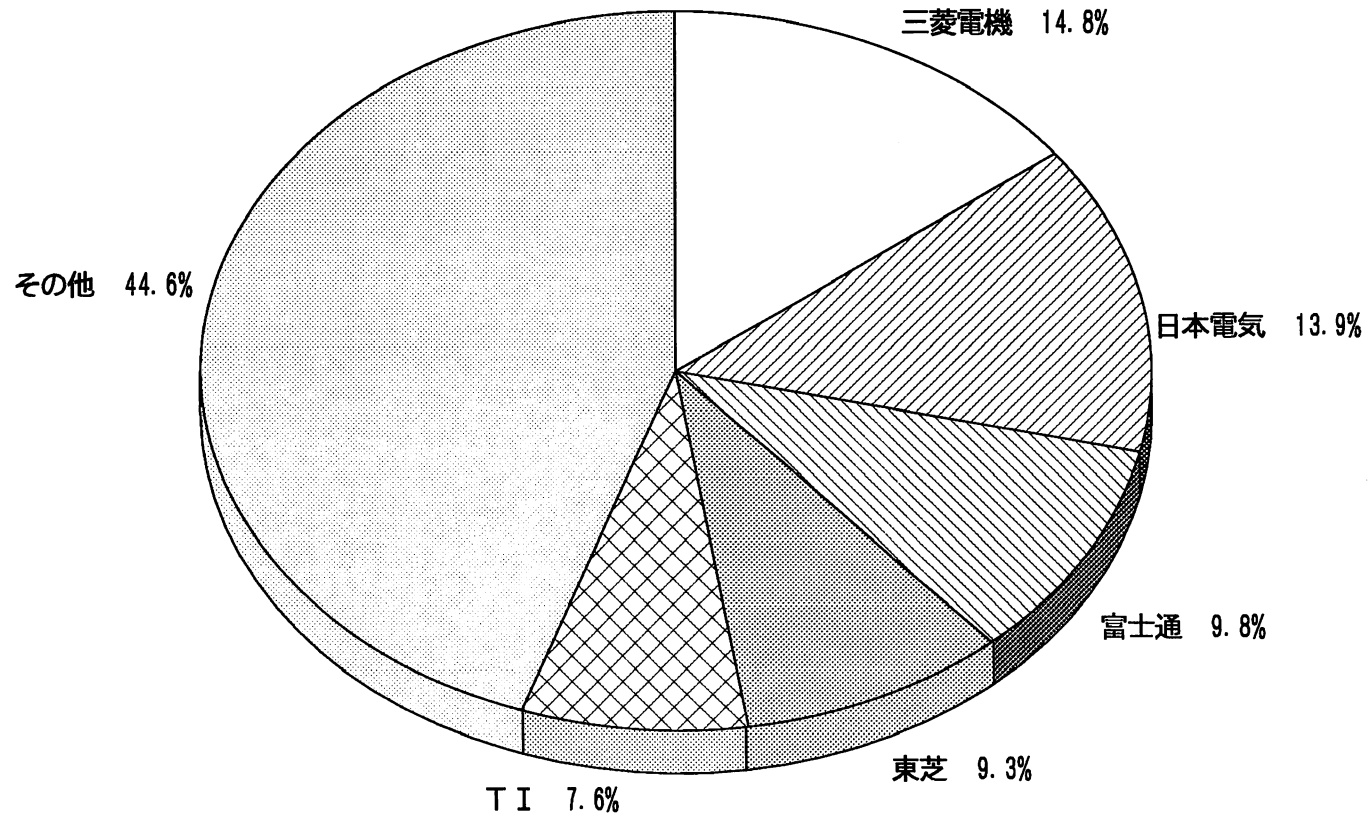


総特許件数
総件数=103,147 (91年6月)

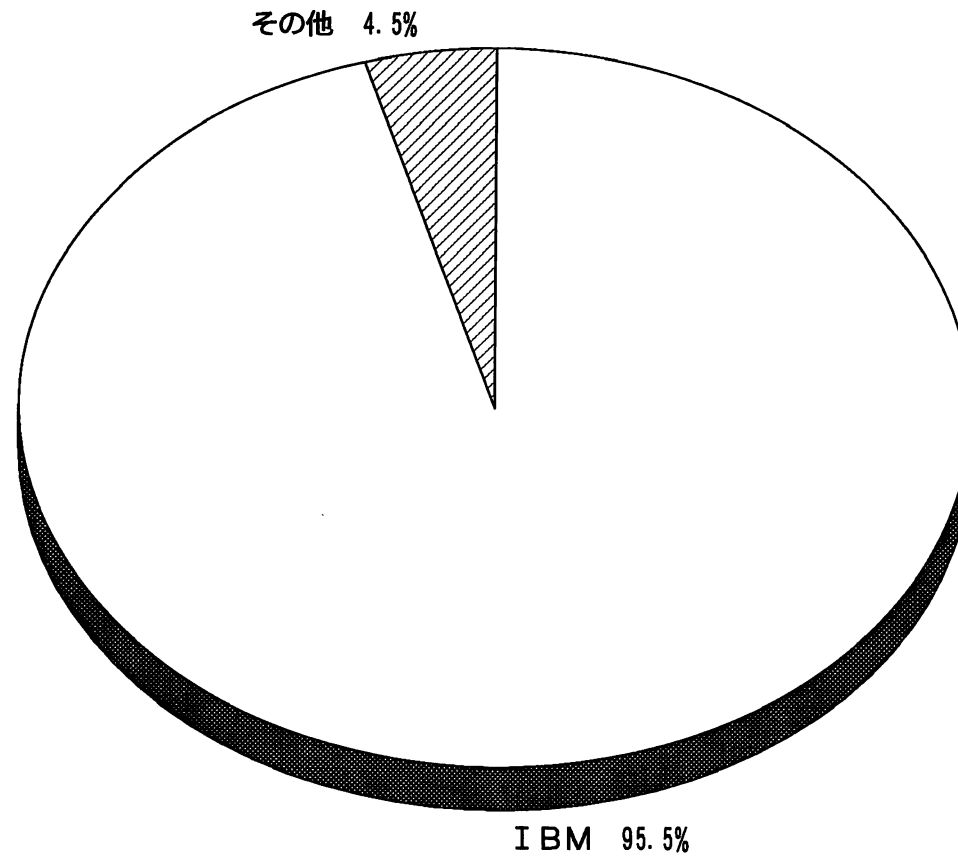


電気関連
総件数=61,705 (91年6月)

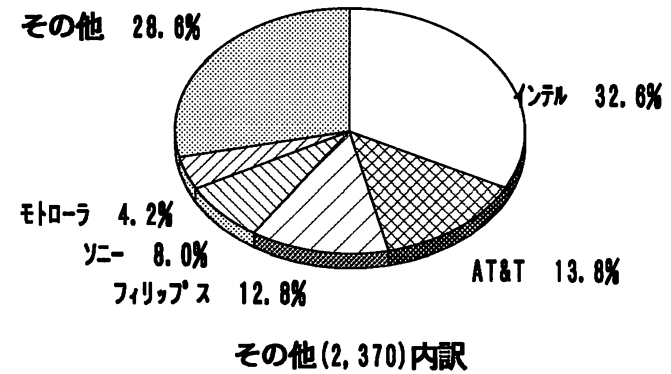
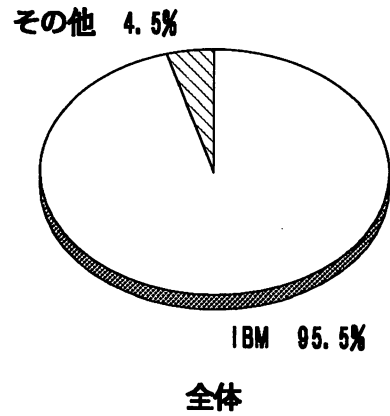
米特許商標庁半導体マスク登録件数
総件数=4、787（91年6月）



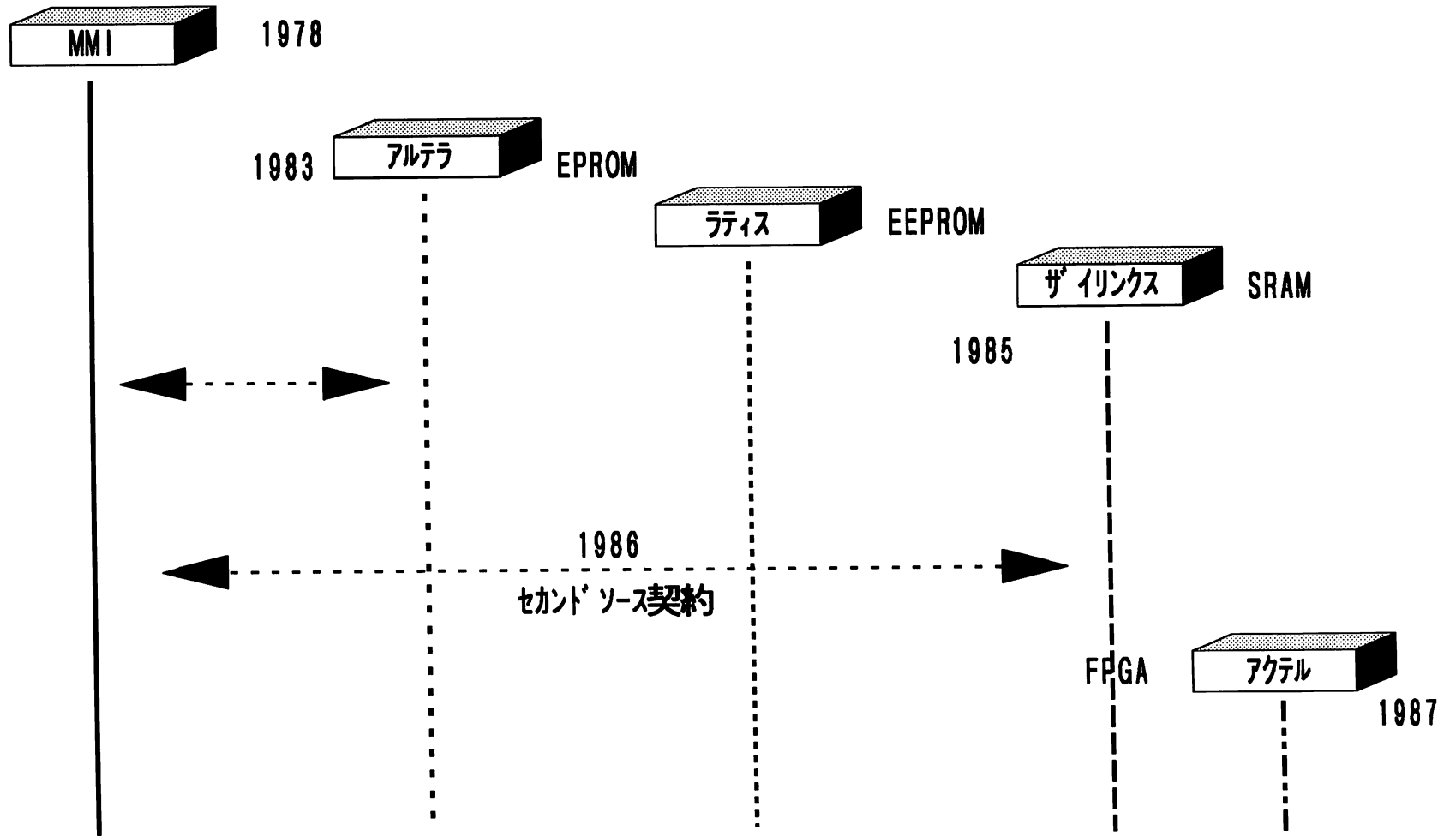
米特許商標庁著作権登録件数
総件数=52,844 (91年6月)



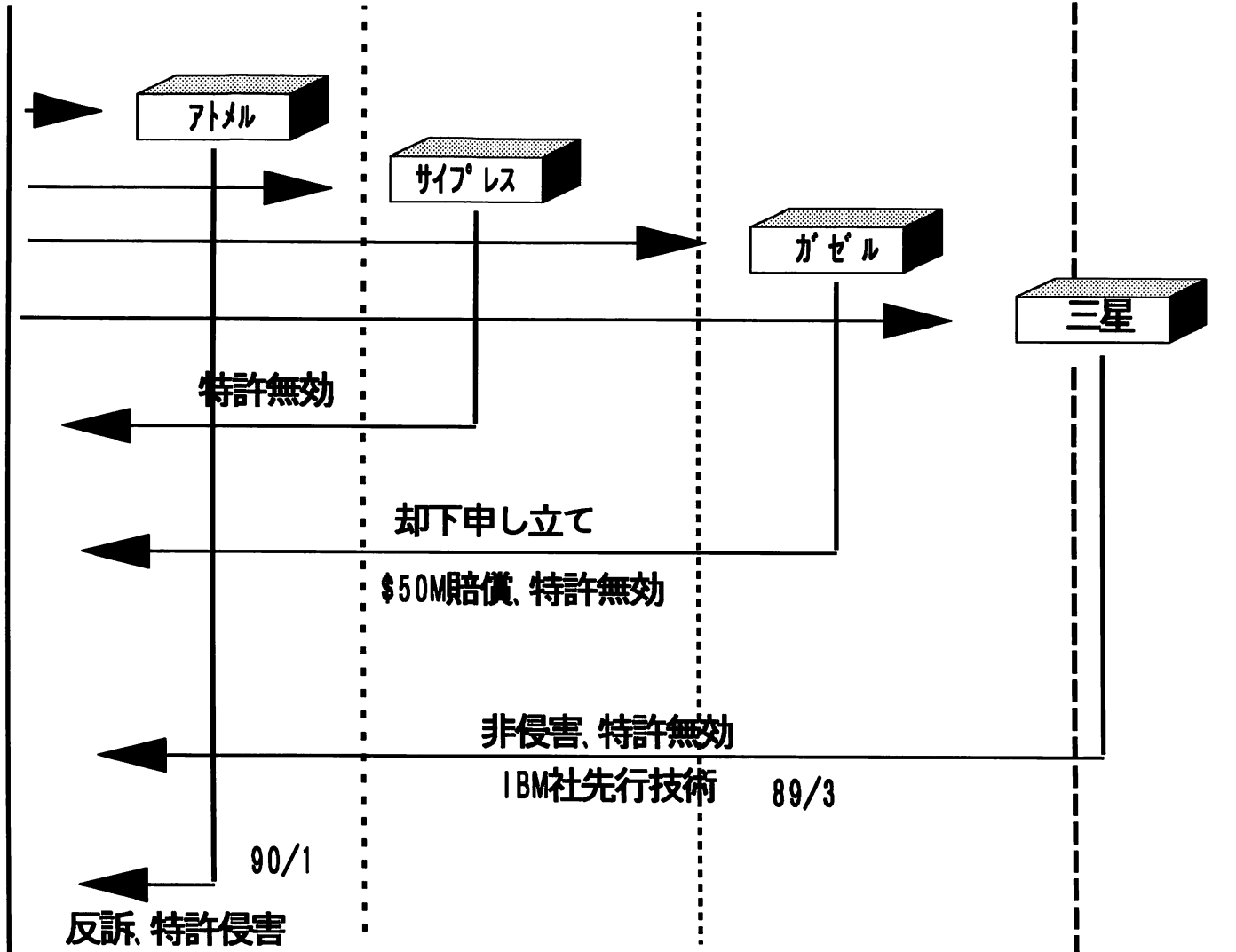
米特許商標庁著作権登録件数
総件数=52,844(91年6月)

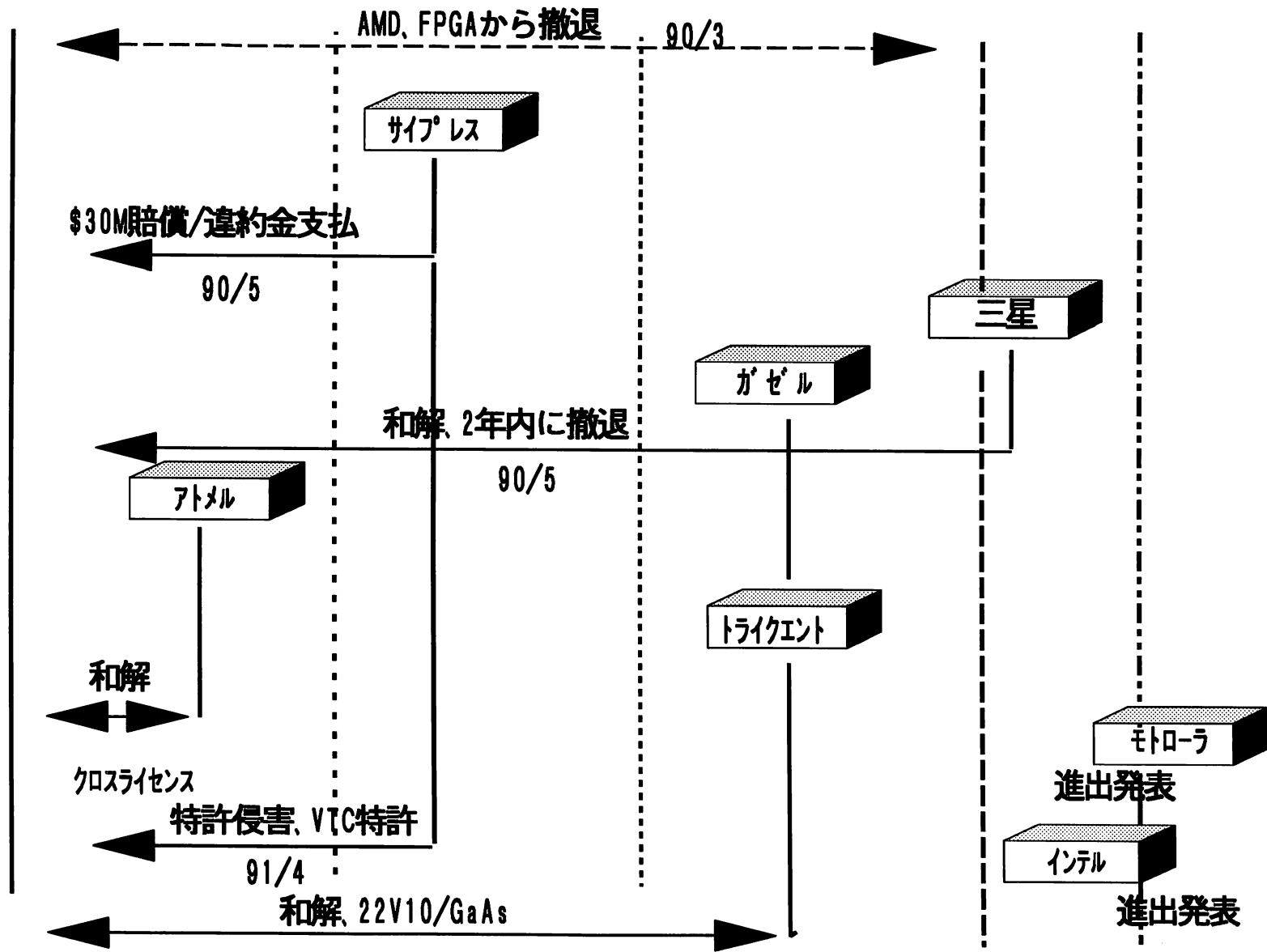


IPRをめぐる企業間攻防、米国のPLD分野

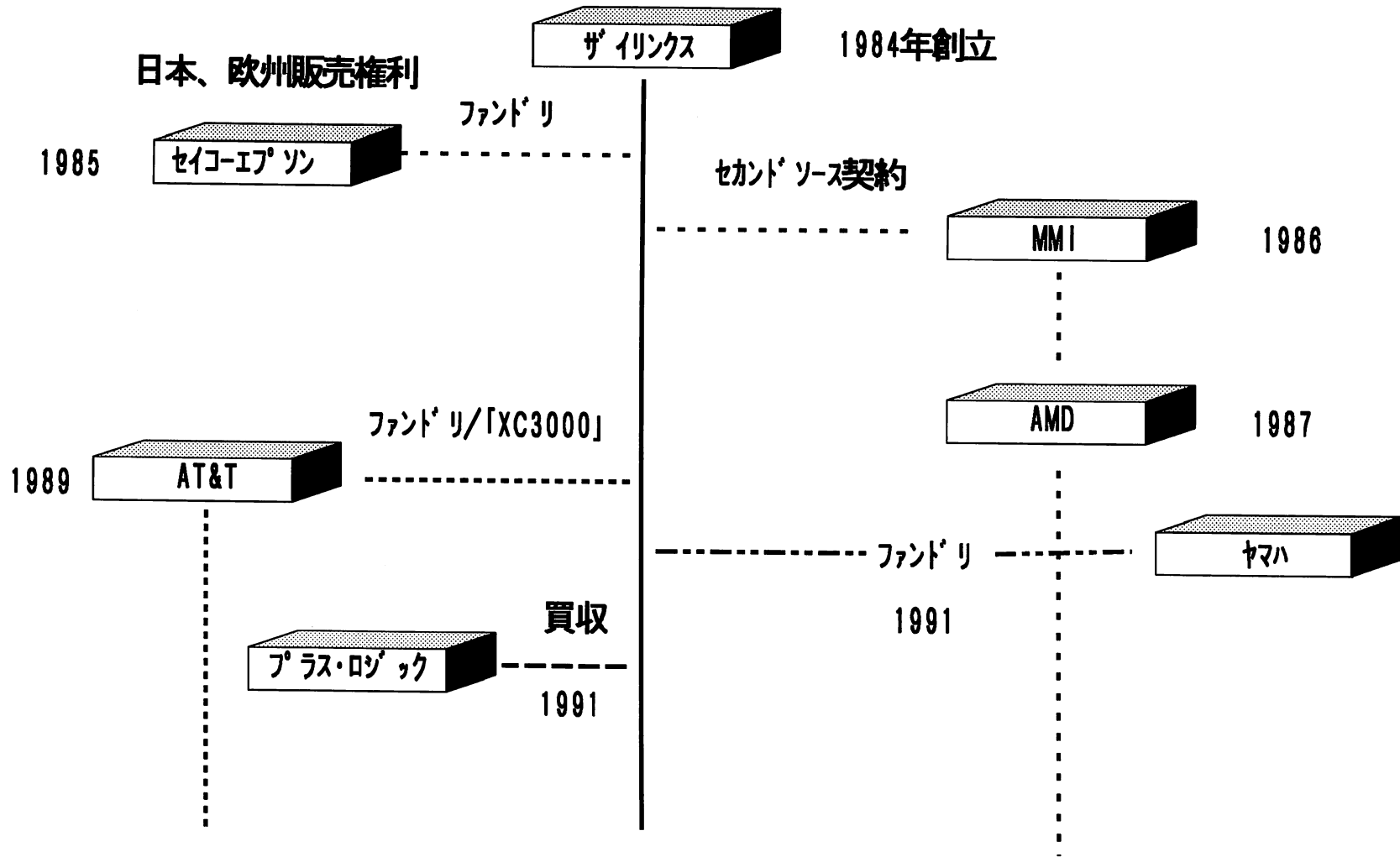


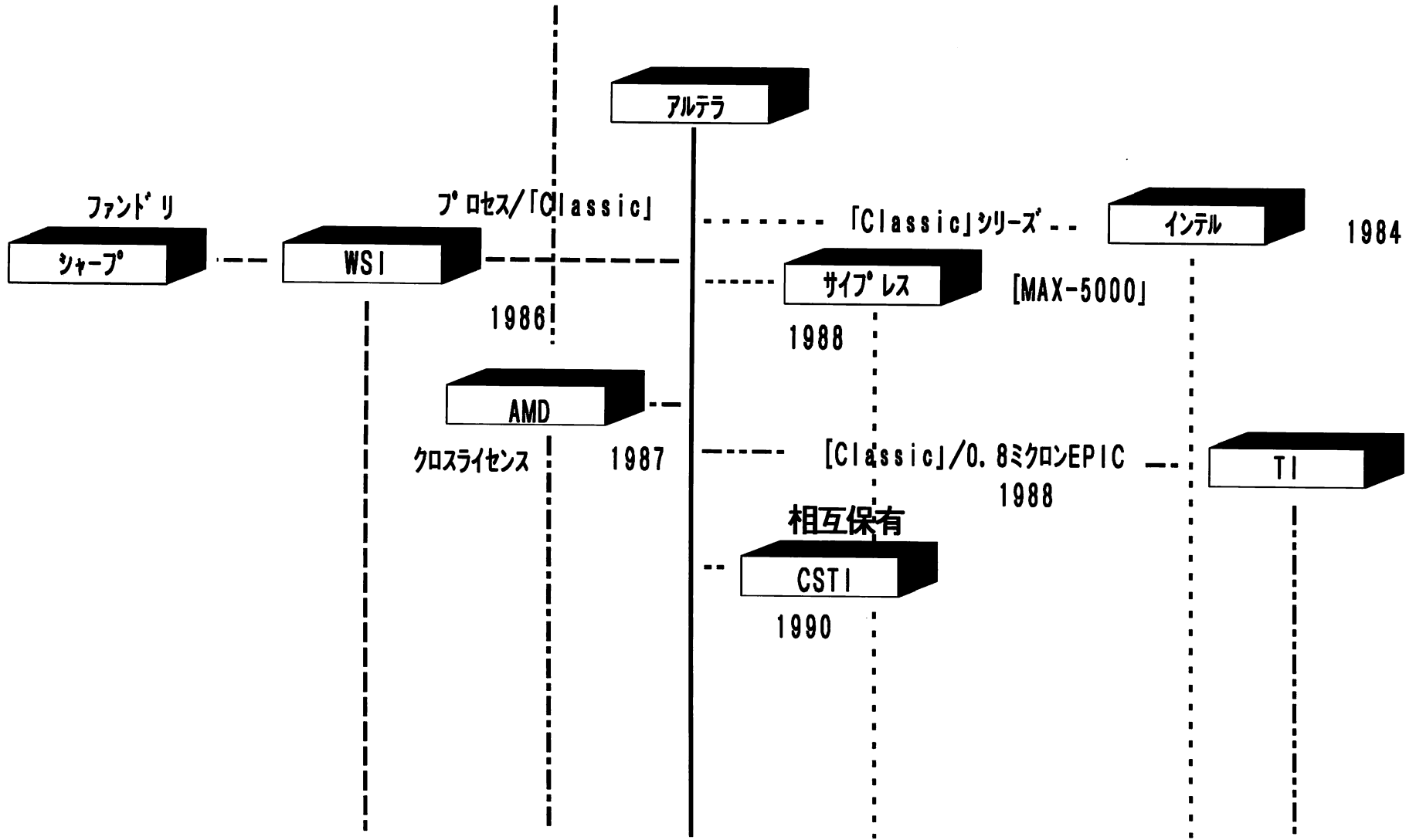
1988年提訴





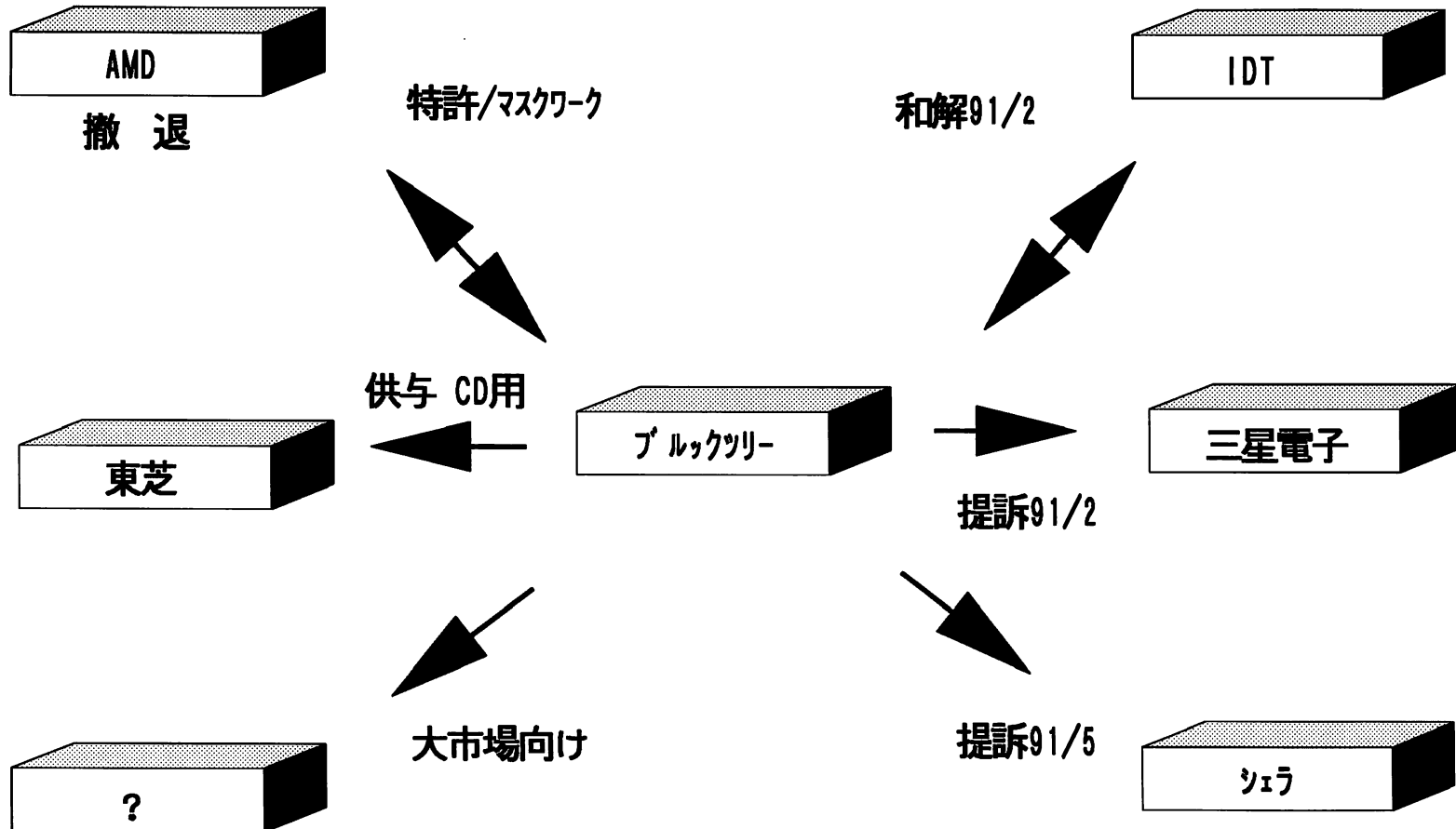
IPRを武器に事業拡大、ザイリンクス社



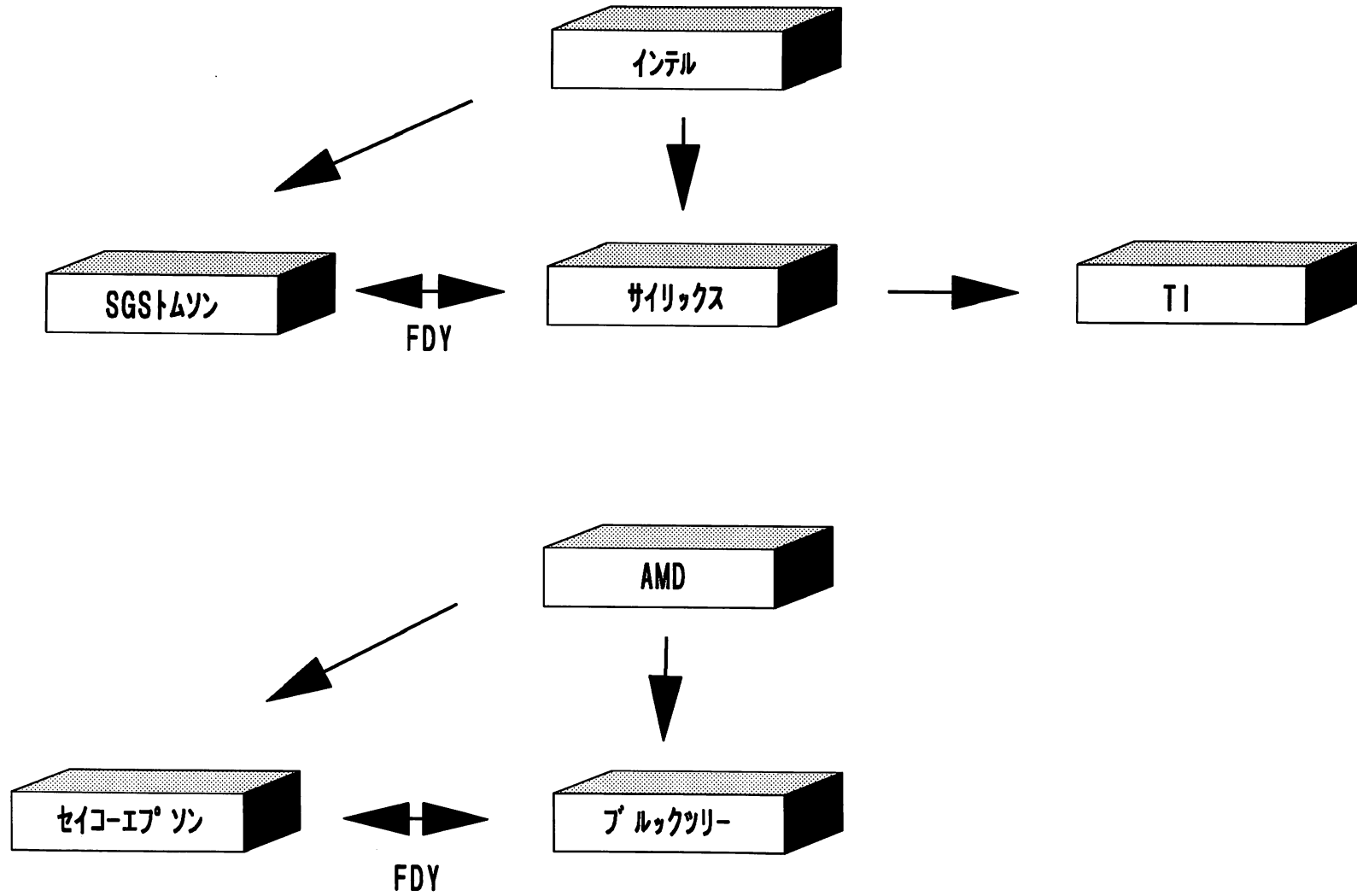


1991/12終了

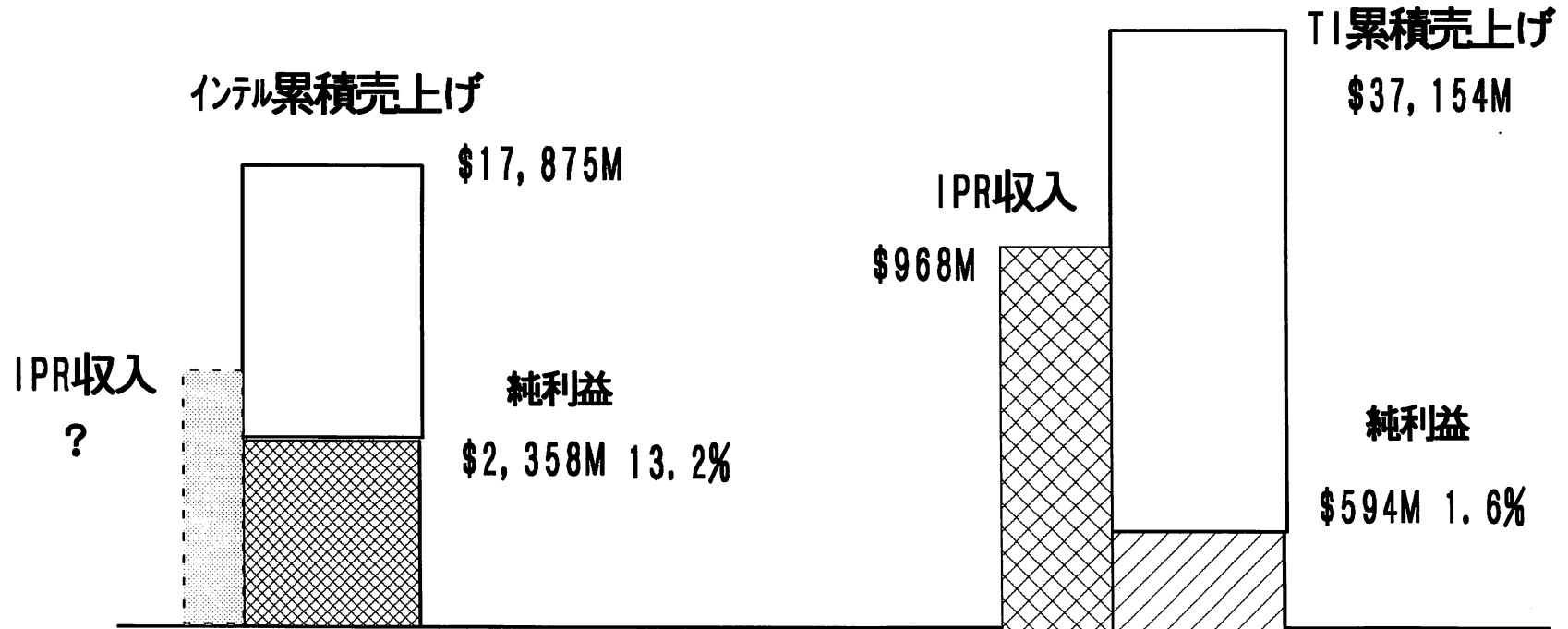
IPRを武器に事業拡張、ブルックツリー



三つ巴の法律論争

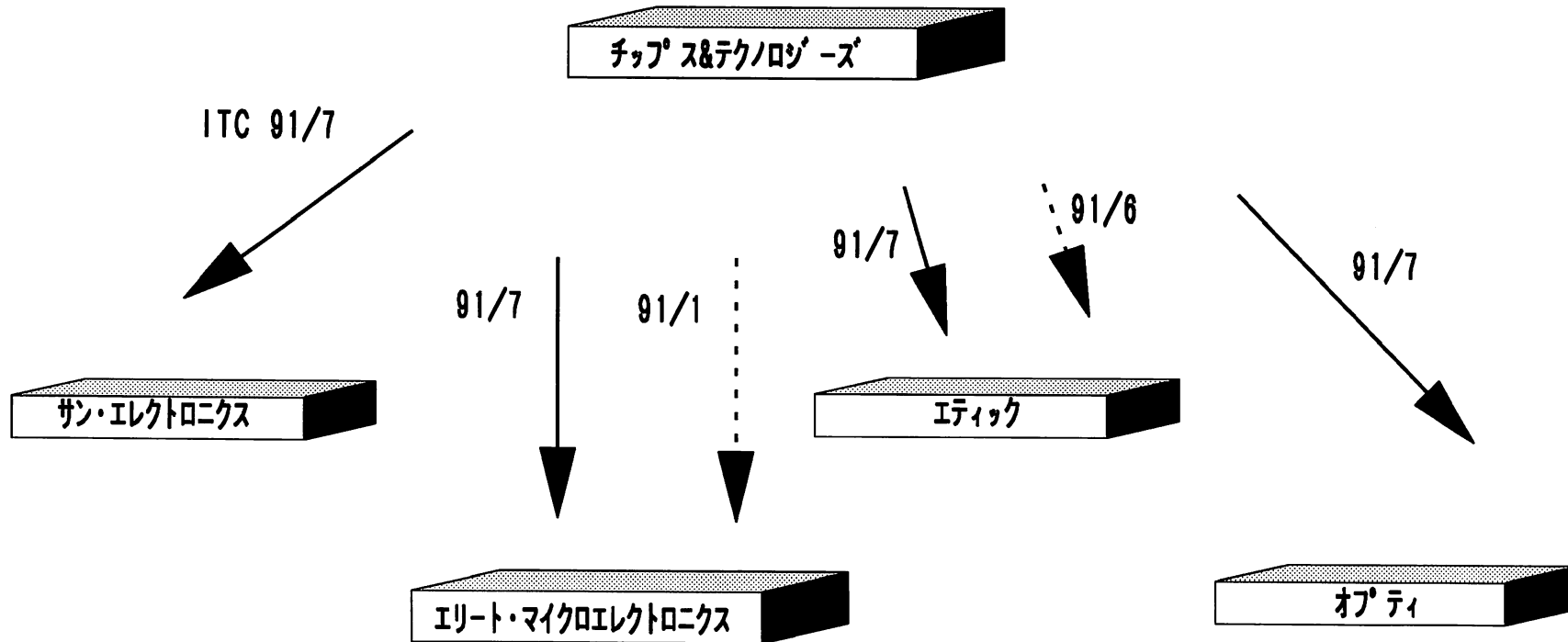


インテル VS TI 86～91年比較



TIはIPR収入がなければ\$374Mの赤字

チップセットとIPR論議



IPRを主体とした提携戦略

